

広報 やまがた

NO.12

4
2004

4月

くらしのカレンダー

Life-Calendar

日	月	火	水	木	金	土
				1日	2日	3日
				ハッピーライフ 相談[美支] 10:00～12:00	ポリオ予防接種[保] 受付13:15～14:00	
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
休日診療：もりこどもクリニック 9:00～15:00、16:00～19:00（山県市東深瀬 ☎ 23・0321）		ポリオ予防接種[美構] 受付13:15～14:00	3歳児健診[保] 受付13:00～14:00	ポリオ予防接種[保] 受付13:15～14:00 乳幼児相談[美構] 受付10:00～11:00 ハッピーライフ相談[美支] 10:00～12:00	はみがきけんしん[保] 13:00～14:00	
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
休日診療：森医院 9:00～15:00、16:00～19:00（山県市高富 ☎ 22・1024）	弁護士相談[市]（会場：3階304会議室）受付13:00～14:30	ポリオ予防接種[保] 受付13:15～14:00 社会保険相談[美中] 10:00～15:00	1歳6か月児健診[保] 受付13:00～14:00	ハッピーライフ相談[美支] 10:00～12:00	はみがきけんしん[伊] 13:00～14:00 ポリオ予防接種[美構] 受付13:15～14:00	
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
休日診療：岡本医院 9:00～15:00、16:00～19:00（山県市佐賀 ☎ 22・3687）		ポリオ予防接種[保] 受付13:15～14:00	10・11か月児健診[保] 受付13:00～14:00	乳幼児相談[伊] 受付10:00～11:00 心の相談[保] 13:30～15:00 ハッピーライフ相談[美支] 10:00～12:00	マタニティクラス[保] 10:00～13:30 献血 グランドタマコシ高富店 10:00～12:00、山県市役所 13:00～16:00	
25日	26日	27日	28日	29日	30日	1日
休日診療：なりみやクリニック 9:00～15:00、16:00～19:00（山県市高富 ☎ 22・1213）		社会保険相談[商] 10:00～15:00	3・4か月児健診[保] 受付13:00～13:15	みどりの日 休日診療：鳥澤医院 9:00～15:00、16:00～19:00（山県市大森 ☎ 36・2311）		5月

[市]は市役所、[保]は保健福祉ふれあいセンター、[商]は山県市商工会館（旧高富町商工会館）

[伊]は伊自良老人福祉センター、[美支]は美山支所、[美構]は美山構造改善センター、[美中]は美山中央公民館

今月の
納期限

固定資産税 [第1期]

4月30日

軽自動車税

4月30日

平成16年度当初予算

均衡ある市の発展を目指し「便利で活力ある社会」

「安全・安心の社会」構築の重要事業に重点配分



一般会計

175億7,000万円 (11.1%増)



特別会計

92億6,914万円 (8.2%増)



企業会計 (予算規模)

6億6,184万円 (3.9%減)

※()内数値は対前年度。万円未満は四捨五入



予算総額 (予算規模)

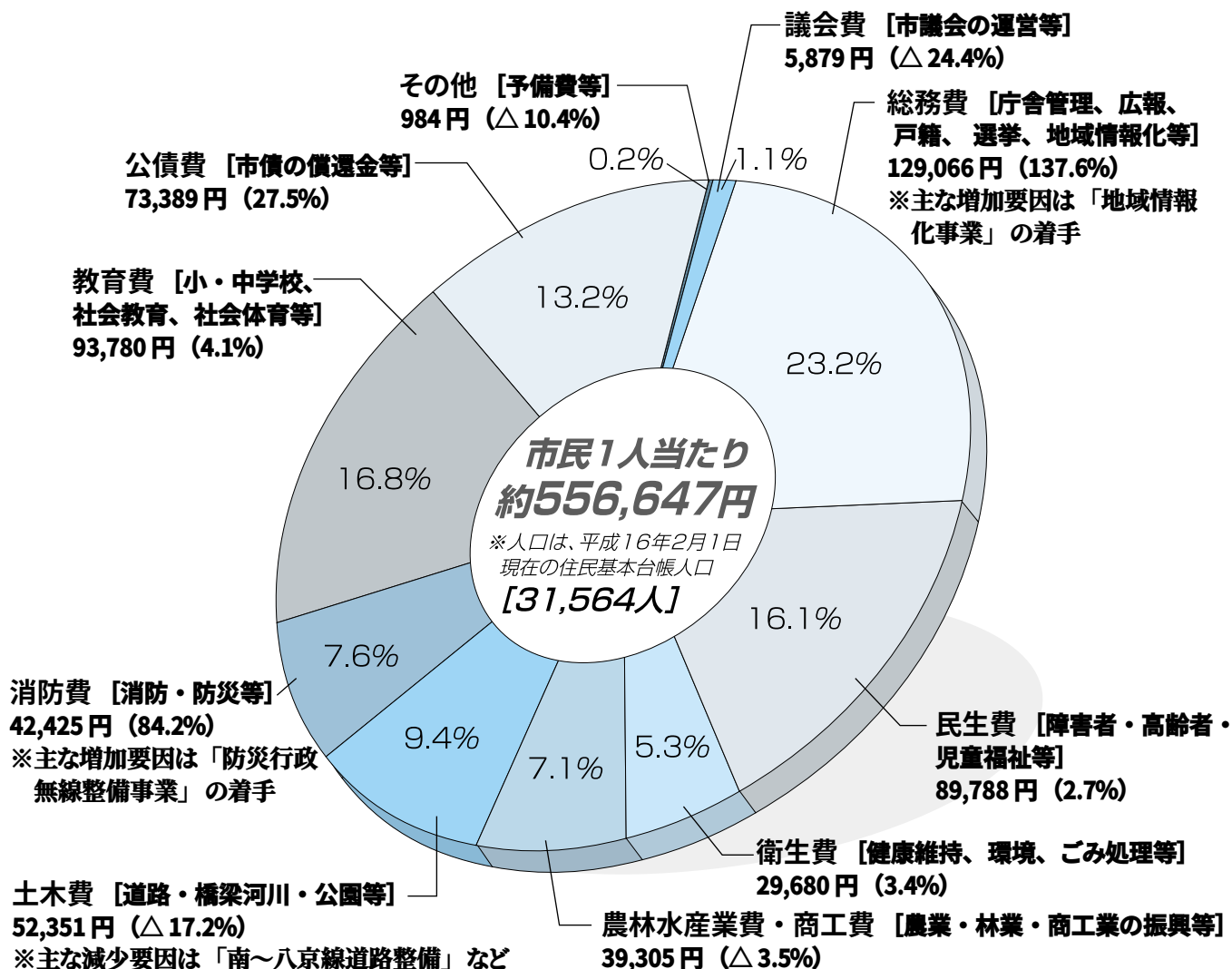
275億95万円 (9.7%増)

※旧自治体からの繰越分 (未収・未払分) を除くと19.8%増

市民1人当たりの歳出予算の内訳

※()内は、前年度の通常分 (繰越分を除く) に対する増減率

※円グラフ内の数値は構成比



平成十六年度市長施政方針

——平成十六年度第二回定例会より要旨抜粋——



はじめに

平成の大合併とも言われる市町村合併において、東海三県の中で、先駆けとして誕生した山県市が発足し、一年が経過しようとしています。

この合併は、山県市がより良くなっていくための出発点であり、来年度は山県市が本格的に発展していくための基盤づくりを行う極めて重要な時期であると認識いたしております。

国内情勢

我が国においては、長期化する経済情勢の低迷により、国・地方とも極めて厳しい財政状況が続いております。こうした中、国においては「三位一体改革」をはじめとする「地方歳出構造改革」が急速に推し進められてきております。来年度においては、新たに「所得譲与税」が暫定的に設けられるものの、公立保育所

に係る国・県児童保護費負担金が一般財源化されるとともに、地方交付税等の極めて大幅な削減が行われます。

市の状況

本市においては、公立保育所に係る国・県児童保護費負担金約一億二千万円が一般財源化され、所得譲与税は約五千円委譲されるのに対し、地方交付税と臨時財政対策債が約七億円減少します。

こうした厳しい状況下、本市が今後活力ある都市へと発展するために、来年度は「便利で活力ある社会」「安全・安心の社会」の構築に重点を置いて、市政運営を進めてまいりたいと考えております。

便利で活力ある社会の構築

「便利で活力ある社会」を築いていく上で、道路整備は最も重要であると考えております。東海環状自動車道のインターチェンジについては、市発展のための根幹ともいえる大きな要素であり、引き続き事業実施を国・県へ働き掛けていくとともに、インターチェンジ周辺の将来展望について、ハイウェイオアシス構想を市民の方と一体となって検討してまいります。

国道256号、国道418号および主要地方道「岐阜・美山線」、「関・本巣線」をはじめとする県道の整備についても、

国・県へ強く働き掛けていくほか、継続実施している「南〱八京線道路」をはじめとする市内幹線道路を整備してまいります。

また、香り会館など観光施設の整備を図るほか、鳥羽川サイクリングロードの整備などを進めてまいります。

二十一世紀の社会においては、情報網の整備が「便利で活力ある社会」の重要な要素であると考えます。このため、来年度につきましては、市内全域に光ファイバーケーブルを新たに敷設するとともに、地上波デジタル放送への対応を実施していきたいと考えております。

この事業は合併調整方針の目玉の一つでもあり、高速通信網の整備により、現在高富地域のみで行われているテレビの再送信を全市に拡大するほか、インターネット環境の飛躍的な向上、IP（アイ・ピー）電話、すなわちインターネットによる電話を活用できる環境を整え、平成十七年夏ごろには供用開始できるようにしたいと考えております。

ちなみに、この電話は、加入者同士での通話であれば、どんなに長時間通話しても、通話料は無料であるというものでございます。

安全・安心社会の構築

市民が安全に安心して暮らしていけることは大きな財産でもあります。東海・東南海地震の発生が懸念されつつある中、災害対策に万全を期してまいりたいと考えております。来年度中には、必要

と考えられるすべての公共施設の耐震調査を完了いたします。その後は、調査結果に基づいて改善計画を立て、必要な場合は早急な改修を進めていきたいと考えております。

また、耐震型防火水槽の整備、備蓄資材・非常食の増強、県総合防災情報システム、木造住宅耐震補強工事に対する補助金制度など防災対策を推し進めてまいります。

さらに、全市統一の防災行政無線を整備してまいります。現在の防災行政無線のシステムは、地域ごとにその態様が異なっており、システムを統一し迅速な情報収集と伝達を図ることが喫緊の課題でありますので、平成十七年夏ごろまでには、市内全域の整備を完了したいと考えております。

このほか、教育施設における安全確保が重要でありますので、小中学校においてフェンス設置工事を行うとともに、グラウンド照明灯の調査改修を行いたいと考えております。

来年度の指針

本市が基盤づくりを本格的に始動していくための重要な時期に当たり、有線テレビの全市拡大による「地域情報化」と「防災行政無線整備」という二つの大型プロジェクトを来年度における特別の事業として推進してまいります。今後とも議員各位をはじめ、市民皆様方の温かいご支援とご協力、ご理解をお願い申し上げます。

予算総額について

平成十六年度一般会計の当初予算原案は、百七十五億七千万円、前年度の本格予算に比べて約一一・一％の増加となっています。ただし、前年度分には、合併前の旧三町村等の「繰越分」が含まれていますので、これを控除した場合の伸び率は、歳入で約二九・三％の増加、歳出では約二二・六％の増加となっています。

また、特別会計と企業会計を合わせた予算規模は、総額で二百七十五億九十五万三千元となっており、前年度の本格予算に比べて約九・七％の増加となっています。

ちなみに、繰越分を控除した場合の歳出予算額の伸び率は、約一九・八％となっています。

予算等に関して具体的なことをお知りになりたい方は「企画部財政課」まで気軽にお尋ねください。また、予算書の閲覧を希望される方は、企画部財政課までお越しください。

山県市役所企画部財政課（三階）
☎ 0581（22）6825
☎ 0581（22）6851
e-mail zaisei@city.yamagata.gifu.jp

会計別予算額内訳表

会 計 名		平成16年度	平成15年度	比 較	増 減 率
一 般 会 計		175億7,000万円	143億2,986万円 158億2,000万円	32億4,014万円 17億5,000万円	22.6% 11.1%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	26億5,925万円	24億1,609万円 26億1,750万円	2億4,316万円 4,175万円	10.1% 1.6%
	老 人 保 健	28億 734万円	28億2,253万円 30億4,350万円	△1,518万円 △2億3,616万円	△0.5% △7.8%
	介 護 保 険	15億7,049万円	15億2,640万円 16億2,535万円	△4,409万円 △5,486万円	2.9% △3.4%
	簡 易 水 道 事 業	6億2,215万円	6億1,492万円 6億3,005万円	723万円 △780万円	1.2% △1.3%
	農業集落排水事業	3億9,667万円	4億 533万円 4億9,232万円	△866万円 △9,565万円	△2.1% △19.4%
	公共下水道事業	12億1,075万円	1億5,859万円 1億5,859万円	10億5,216万円 10億5,216万円	663.4% 663.4%
	高 富 財 産 区	246万円	249万円 249万円	△3万円 △3万円	△1.2% △1.2%
企業会計（水道事業）		6億6,184万円	6億8,873万円	△2,689万円	△3.9%
計		275億 95万円	229億6,494万円 250億7,853万円	45億3,601万円 24億2,242万円	19.8% 9.7%

※上段斜体文字は、旧3町村等の繰越分（未払分）を除いた歳出予算額等

特別会計とは……	市の行政運営に係る基本的な経費は「一般会計」において網羅していますが、特定の事業を特定の収入（使用料等）で賄う場合に、その経理を一般会計から区別するために設けた会計です。
国民健康保険	市が保険者となって運営する国民健康保険に関する事業を運営するための会計です。
老人保健	一定年齢以上等の市民を対象とする老人保健医療に関する事業を運営するための会計です。
介護保険	市が保険者となって運営する介護保険に関する事業を運営するための会計です。
簡易水道事業	伊自良地域の簡易水道、美山地域の簡易水道（上水道化までの間）を運営するための会計です。
農業集落排水事業	市内の農業集落地域において下水道事業を運営するための会計です。
公共下水道事業	公共下水道事業を運営・整備（高富・富岡地区にて整備予定）するための会計です。
高富財産区	高富財産区を管理運営するための会計です。
企業会計とは……	特別会計の中でも、独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業（山県市は現在「水道事業」のみ）を行う場合に、地方公営企業法の適用を受けて複式簿記により行う会計です。

歳入予算について

個人市民税の均等割は、現在二千円ですが、地方税法の改正により、来年度は三千円になります。その他、軽自動車税の伸びを見込むものの、市税全体としては約3%減少するものと見込んでいます。

新しく創設された「所得譲与税」として五千百七十九万円計上するほか、新しく発生する「配当割交付金」と「株式等譲渡所得割交付金」については、それぞれ二百五十万円と百五十万円を新たに計上しています。一方、「地方特例交付金」については、一七・四%の減少を見込むとともに、地方交付税については、普通交付税と特別交付税を合わせて四億円の減額を見込んでいます。

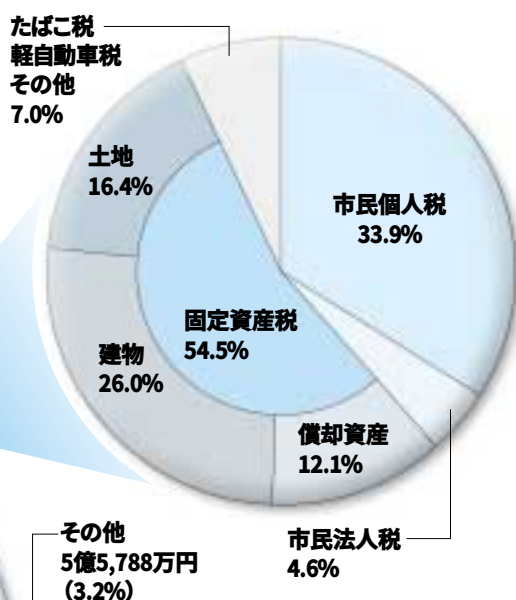
国の「合併市町村補助金」については、前年度と同額の一億円、県の「合併支援交付金」については、四億円を計上しています。

基金の繰入金については、「財政調整基金」を八億七千五百万円、「減債基金」を四億円とする一方、「魅力あるまちづくり基金」等の特定目的基金の取崩額は、前年度よりも減額させています。

市債については、地方財政計画

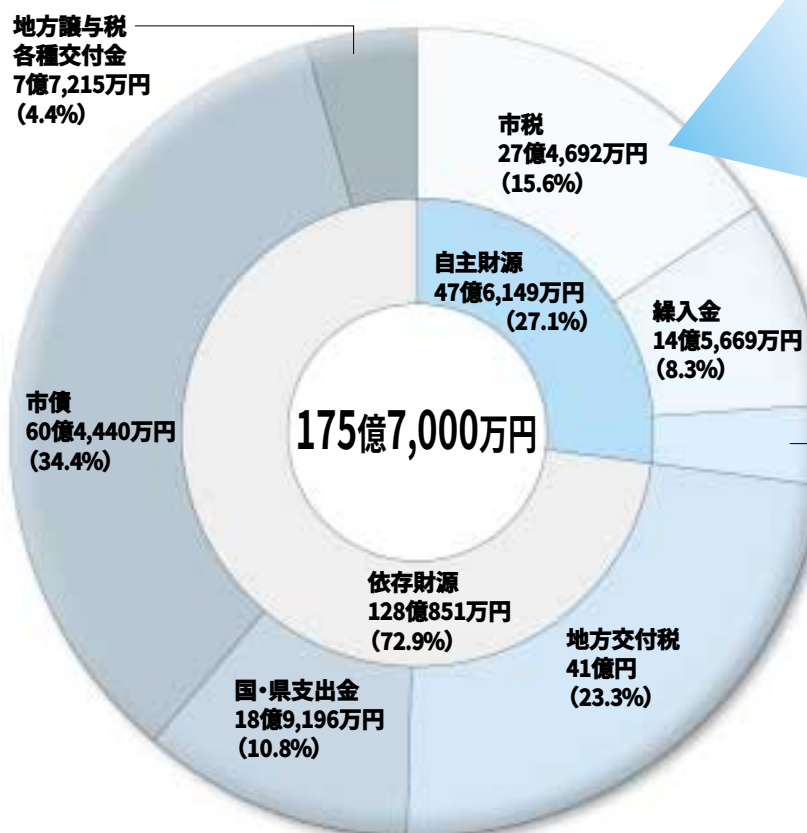
等の伸び率を勘案し、「臨時財政対策債」を前年度より三億円少ない七億円計上している一方、重要事業の実施に伴い、「合併特例債」を二十三億七千九百五十万円、「過疎対策債」を十一億三千九百十万円、来年度新たに創設される「地域再生事業債」を二億円計上しています。

市税の内訳



一般会計歳出予算の内訳

※ () 内の数値は構成比



★その他「5億5,788万円」の内訳

分担金及び負担金	1億2,610万円
使用料及び手数料	1億7,912万円
諸収入	1億4,574万円
繰越金	1億円
財産収入	692万円
寄附金	0万円

◎地方交付税

所得税、法人税など、国が徴収した税金の中から、市町村の財政状況に応じて一定の計算ルールに基づいて交付されるもの

地方財政、いまどきの言葉一口解説

三位一体改革

地方分権を進めるに当たって「国から地方への税源移譲」「国庫補助負担金の削減」「地方交付税の見直し」を一体的に行うものです。骨太の方針第3弾においては、その骨子として、2006年度までに

- ①公共事業を含め4兆円程度を目処に補助金を廃止・縮減する。
- ②地方交付税の総額を抑制し財源保障機能を縮小する。
- ③削減される補助金のうち、義務的経費は徹底的な効率化を図った上で全額、その他は8割程度を目安に税源移譲する。
- ④税源移譲は基幹税を基本として行う。こととなっています。



所得譲与税

上記④に基づき、所得税の一部が暫定的に国から地方へ移譲されます。

と

公立保育所の国・県負担金の廃止と一般財源化

公立保育所の運営費については、従来は国の基準額の1/2を国が、1/4を県が負担し、残りを利用者と市町村が負担してきました。今般、上記①に基づいて、この制度が廃止されて地方交付税で算入されるようになったため、市町村はより自由な運営ができるようになっていくことが期待されています。

と

「地方交付税の削減」と「臨時財政対策債」

国・地方ともに極めて厳しい財政状況下、地方交付税の大幅な削減が実施されています。こうした中、地方財源の不足に対処するため、平成13年度には特例的に発行可能な地方債（臨時財政対策債）制度ができましたが、平成16年度においてはこれを合わせて約12%削減されます。これらの影響により、山県市においては合わせて7億円減少する額を予算化しています。

地域再生事業債

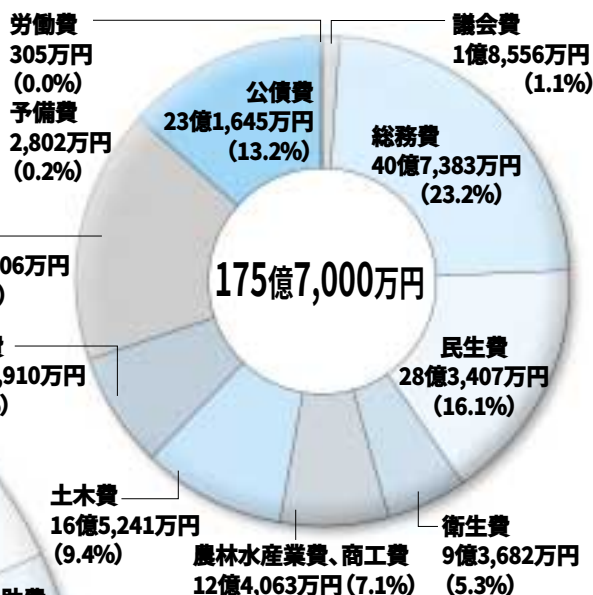
上記の大幅な削減による財源不足を解消するため、地方単独の基盤整備等に発行できる地方債で、平成16年度から創設されます。

歳出予算について

下のグラフでは判断できませんが、「地域情報化事業」と「防災行政無線」の本格的な着手により、「総務費」と「消防費」が増加しています。性質別の内訳においても「普通建設事業費」が増加しています。

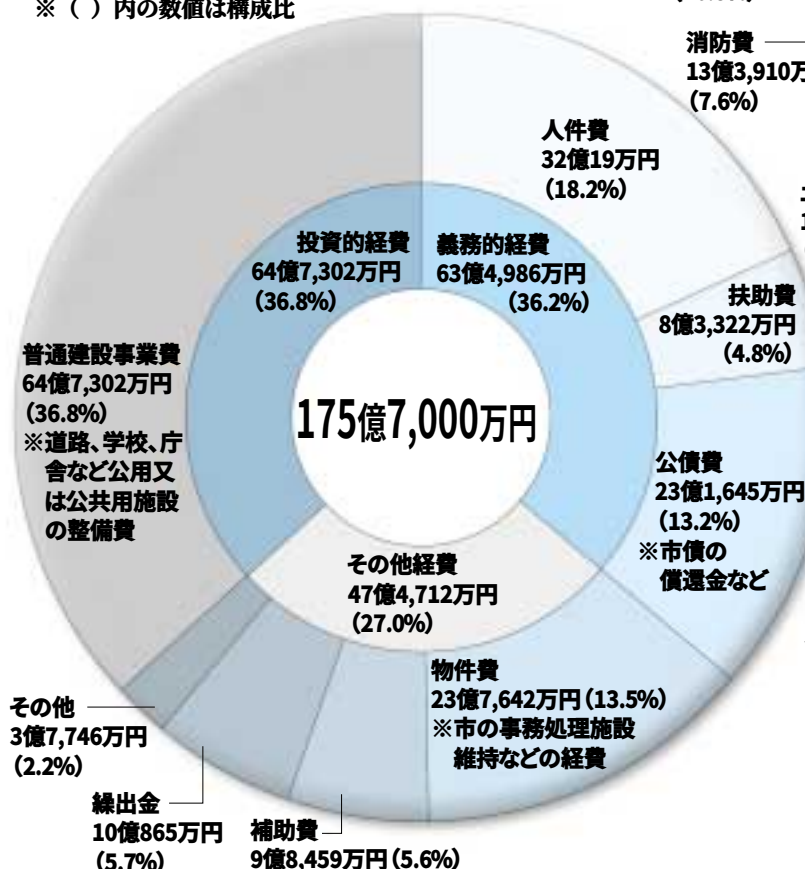
また、経常経費の削減等により「人件費」「物件費」等が減少している一方、「公債費」が増加し、特別会計における公債費の増加に伴い「繰出金」も増加しています。主な施策の内容については、次のページ以降をご覧ください。

一般会計歳出予算の内訳（目的別）



一般会計歳出予算の内訳（性質別）

※（ ）内の数値は構成比



- ◎扶助費
障害者・高齢者・児童福祉、生活保護などの社会保障として、法令等に基づいて支出する経費
- ◎補助費
各種団体等への補助金や負担金など行政目的達成の他へ支出する経費
- ◎繰出金
市の他会計へ支出する会計間での経費

★その他「3億7,746万円」の内訳

- 維持補修費（施設等の修繕費） 9,400万円
- 積立金 1億7,937万円
（将来に備えて基金の積立をする経費）
- 投資及び出資金 1,571万円
（公社等へ出資する経費）
- 貸付金 6,036万円
- 予備費 2,802万円

「5つの基本方針」別に見た

予算の主な施策

【市長提案説明（要約抜粋）】

（予算編成方針）

予算編成に当たっては、経常経費の更なる縮減に心掛ける一方、均衡ある市の発展を目指す重要な事業へ重点配分し、メリハリのある予算として編成いたしました。

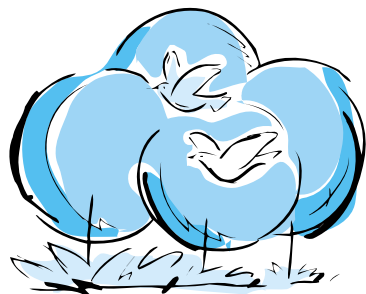
（予算の五本柱）

新市まちづくり計画の基本理念である「安らかで快適な二十一世紀の住みよいまちづくり」に掲げられている「5つの基本方針」を念頭に、来年度実施すべき事業へ重点的に配分しました。

「健やかで安らかなまちづくり」については、市民ニーズに合った「きめの細かい施策」を展開していきます。

「便利で快適なまちづくり」については、将来を見越した基盤づくりに重点的に取り組む一方、身近な利便性にも配慮した施策を展開していきます。

「豊かで美しい自然を守るまちづくり」については、市の貴重な財産でもある「豊かな森林・清流」という自然環境を守っていくため、間伐を

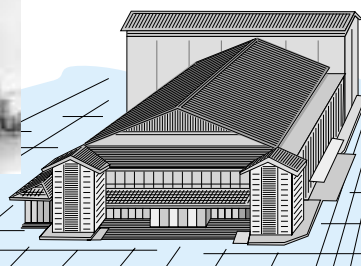


豊かな心と文化を育むまちづくり

- 高富中学校建築整備事業 7,986万円 ➡ 9億1,396万円
[※債務負担 H17 13億7,094万円]
- 文化の里整備事業 3億5,220万円 ➡ 5億4,668万円
(〔仮称〕文化会館建築等)
- 新 文化の里連絡橋設計委託 2,737万円



高富中学校完成イメージ図



〔仮称〕文化会館完成イメージ図

自然を守るまちづくり

254万円 ➡ 615万円



活力あふれる産業のまちづくり

- 農道整備・かんがい排水工事 他 9,292万円 ➡ 5,479万円
- 林道開設事業 2億4,486万円 ➡ 1億9,302万円
(樽野～はじかみ線、高田～斧田線)
- 有害鳥獣対策事業 405万円 ➡ 705万円
- 地域振興イベント負担金 1,600万円 ➡ 2,400万円
- 新 鳥羽川サイクリングロード整備事業 (H17年完成) 6,000万円

「新市まちづくり計画」における 平成16年度当初

健やかで安らかなまちづくり

- 高齢者元気生活支援事業 948万円 → 1,306万円
- 新 高齢者いきいき推進券配布事業 1,399万円
(H16. 1～)
- 新 児童みちくさクラブ事業 1,421万円
- 新 フッ化物洗口事業 338万円
- 新 防災行政無線整備事業 6億3,470万円
※債務負担 H17 4億6,423億円
- 公共施設耐震調査事業 1,109万円 → 4,249万円
- 消防団・消防施設整備 8,672万円 → 1億2,949万円
(分団詰所・防火水槽整備、消防ポンプ車・可搬ポンプ・積載車購入 他)

実施するほか、林道整備も進めていきます。「活力あふれる産業のまちづくり」については、農林業の振興を図るための基盤整備を充実するとともに、農林商工業における地場産業の育成・支援、観光振興に努めてまいります。

「豊かな心と文化を育むまちづくり」については、子供から大人に至るまでの生涯教育の充実を目指してまいります。



豊かで美しい

- 一般廃棄物処理施設整備

便利で快適なまちづくり

- 新 地域情報化事業 25億4,641万円
[※債務負担 H17 7億4,859万円]
(光ファイバーケーブル敷設等)
- 行政デジタル化事業 3,574万円 → 1億 319万円
(統合型GIS基本計画策定、道路台帳デジタル化 他)
- 道路改良工事等 7億2,630万円 → 5億7,461万円
(用地買収・補償、委託料を含む)
- 南～八京線道路整備事業 5億1,818万円 → 3億7,057万円
(事務費含む)
- 統合簡易水道事業 9億3,134万円 → 8億7,656万円
(伊自良地域、美山地域)



市の財政事情を公表します

※平成16年1月末現在における平成15年度予算執行状況等

山県市の
家計簿

予算執行状況等

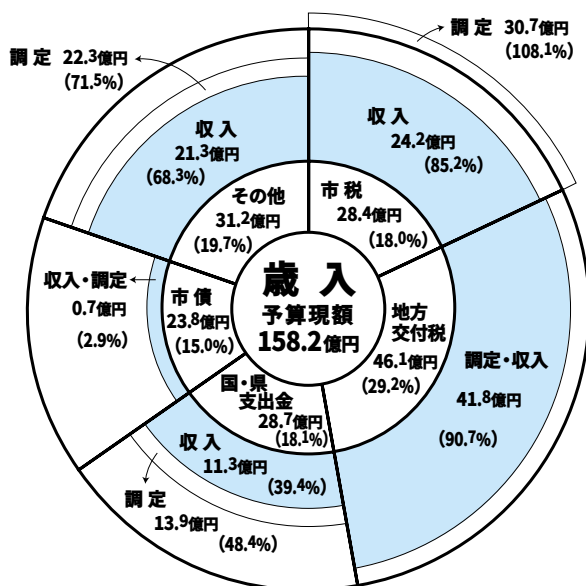
平成15年度の予算成立状況

一般会計予算成立の変遷	予 算 額
当初予算（本格予算）	158億2,000万円
補正予算（第1～2号）	2億8,627万円
補正予算（第3～5号）	△2億8,695万円
予算現額（H16. 1月末）	158億1,932万円

市民の皆さんが納められた税金がどのように使われているかを知っていただくために、条例に基づき財政事情を公表しています。

今回お知らせするのは、平成十六年一月末現在における平成十五年度の予算執行状況等です。

一般会計の歳入の状況



○ 調定…市が収入できる債権を確定した額。()内は当該予算に対する比率
● 収入…市が実際に収入した額。()内は当該予算に対する比率
中心部 ○内は予算現額の内訳。()内は全体予算に対する比率

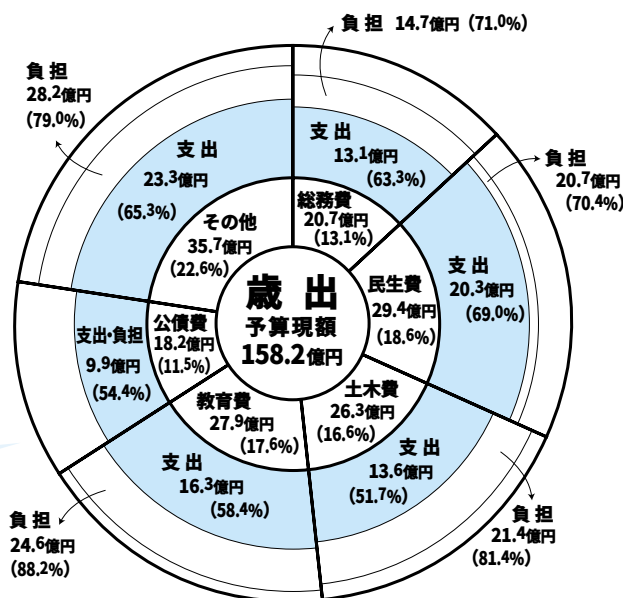
円グラフの見方

例) 市税の場合

- ①市税の予算額28.4億円は予算現額158.2億円のうち18.0%を占めています。
- ②市税の予算額28.4億円に対し、108.3%に当たる30.7億円を市の債権として確定(調定)しています。
- ③市税の予算額28.4億円に対し、85.2%に当たる24.2億円については、実際に収入しています。

平成十六年一月末現在の調定額(市の債権として確定した額)は一〇九億三、六四二万円(執行率六九・一%)で、うち収入済額は九億九、二八八〇万円(収入済率二二・八%)となっています。計画どおり順調に進んでいて、中、予算未計上の有益な歳入(三月定例会にて補正予定が見込める状況)となっています。

一般会計の歳出の状況



○ 負担…市が契約等をして支払う事実が確定した額。()内は当該予算に対する比率
● 支出…市が実際に支払った額。()内は当該予算に対する比率
中心部 ○内は予算現額の内訳。()内は全体予算に対する比率

平成十六年一月末現在の支出負担行為額(市が契約等により支出することを決定した額)は一一九億四、六三六万円(執行率七五・五%)で、うち支出済額は九六億五、三〇七万円(支出済率六一・〇%)となっています。計画どおり執行している中、経費節減により、大幅な不用額を見込める状況となっています。(三月定例会にて補正予定)

特別会計の状況

特別会計名	予 算 a	区分	調定・負担b	b/a	収入・支出c	c/a
国民健康保険	28億8,901万円	歳入	25億5,715万円	88.5%	21億7,866万円	75.4%
		歳出	22億2,658万円	77.1%	21億4,335万円	74.2%
老人保健	30億5,894万円	歳入	24億2,353万円	79.2%	23億9,050万円	78.1%
		歳出	24億4,552万円	79.9%	24億4,071万円	79.8%
介護保険	16億5,628万円	歳入	11億2,222万円	67.8%	10億5,729万円	63.8%
		歳出	10億1,426万円	61.2%	10億 962万円	61.0%
簡易水道事業	7億9,407万円	歳入	1億9,820万円	25.0%	1億8,056万円	22.7%
		歳出	6億4,933万円	81.8%	1億3,054万円	16.4%
農業集落排水事業	4億9,041万円	歳入	3億1,450万円	64.1%	3億 526万円	62.2%
		歳出	3億4,509万円	70.4%	2億2,686万円	46.3%
公共下水道事業	1億5,744万円	歳入	8,987万円	57.1%	4,569万円	29.0%
		歳出	1億3,886万円	88.2%	3,705万円	23.5%
高富財産区	249万円	歳入	330万円	132.5%	330万円	132.5%
		歳出	153万円	61.4%	85万円	34.1%
計	90億4,864万円	歳入	67億 877万円	74.1%	61億6,126万円	68.1%
		歳出	68億2,117万円	75.4%	59億8,898万円	66.2%

基金残高の状況

基金名	現在高
財政調整基金	15億 451万円
減債基金	12億9,138万円
教育施設整備基金	1億2,176万円
魅力あるまちづくり基金	11億8,406万円
消防施設整備基金	1億8,417万円
地域福祉基金	5億4,809万円
国民健康保険基金	5億6,677万円
土地開発基金	5億 600万円
高富財産区調整基金	1億3,492万円
その他の基金	2億9,462万円
合 計	63億3,628万円

地方債の借入残高状況

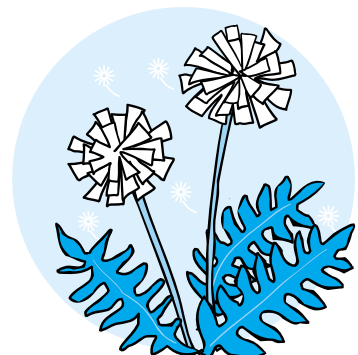
借 入 先 名		一 般 会 計	簡易水道事業	農業集落排水事業	合 計
政 府 資 金	資金運用部資金	53億9,389万円	2億1,645万円	27億 992万円	83億2,026万円
	厚 生 年 金	3,629万円			3,629万円
	郵 便 貯 金	1億7,920万円			1億7,920万円
	財政投資資金	18億5,165万円	1億6,030万円	7億1,540万円	27億2,735万円
	簡 易 保 險 局	9億8,630万円			9億8,630万円
公営企業金融公庫		5億4,445万円	1億4,670万円	16億6,809万円	23億5,924万円
民 間 等 資 金	市 中 銀 行	58億8,660万円			58億8,660万円
	市町村共済組合	1億3,745万円			1億3,745万円
	市町村振興協会等	3億 738万円			3億 738万円
	岐 阜 県	5,783万円			5,783万円
合 計		153億8,104万円	5億2,345万円	50億9,341万円	209億9,790万円

企業会計の状況

企業債残高 13億2,413万円

※水道事業

区 分	予 算 a	執行額b	b/a	
収益的収支	収入	2億3,284万円	1億6,511万円	70.9%
	支出	2億2,102万円	7,661万円	34.7%
	差引	1,182万円	8,850万円	
資本的収支	収入	5億3,122万円	5億2,396万円	98.6%
	支出	5億6,133万円	4億9,867万円	88.8%
	差引	△3,011万円	2,529万円	



県からの支援

[県合併支援交付金]

平成16年度末までに合併した市町村が市町村建設計画（本市の場合の「新市まちづくり計画」）に基づいて行う、自主・自立の新しいまちづくりに対して支援されます。

広域的・効率的行政サービスを行うための事業、行政格差是正のための事業などに必要な経費の全額が交付されるもので、本市の場合は6年間で6億までの交付を受けることができます。

平成15年度県合併支援交付金

合併初年度格差是正事業

1億5,570万円

行政情報化一元事業

市例規集印刷作成
文書管理システム整備
税務関連システム導入
税務地域総合調査
障害者福祉トータルシステム導入
農家・農家台帳整備
林道台帳整備

児童環境格差是正事業

保育園調理室空調機設置
小中学校耐震診断
小学校各種工事
小学校内LAN
児童・生徒防犯ブザー配布

合併記念各種事業

合併記念誌作成
市章決定
合併特別記念公演補助
地域振興イベント
文化の里開館記念イベント

各種行政計画策定事業

市総合計画策定
一般廃棄物計画
都市計画区域拡大調査
都市計画マスタープラン修正

都市行政強化事業

庁舎内窓口環境整備
子供向け・携帯用ホームページ作成
有線テレビ各種備品

※各種支援額は、平成16年3月1日現在の見込みです。決算時には多少増減することがあります。

国からの支援

[合併市町村補助金]

平成16年度末までに合併した市町村が市町村建設計画（本市の場合の「新市まちづくり計画」）に基づいて行う、合併により付加的に必要な事業に対して全額が補助されるもので、本市の場合は3年間で最高3億まで受けることができます。

[合併特例債]

平成16年度末までに合併した市町村が市町村建設計画（本市の場合の「新市まちづくり計画」）に基づく、特に必要な事業・基金造成などに対して発行することができる地方債です。

事業費の概ね95%分を起債でき、将来の償還金に対して、当該償還金の70%が地方交付税へ算入される大変有利な地方債です。

なお、本市の場合は最高約143.7億の事業費を対象として、約136.5億円まで発行することができます。

合併市町村補助金（1億7,570万円）

文書管理システム導入事業
美山支所改修事業
出先機関端末整備事業
行政情報デジタルマップ化事業
住宅地図システム導入事業
小学校パソコン買取事業
中学校パソコン買取事業
学校TV会議システム導入事業

合併特例債（4億9,070万円）

庁舎等整備事業
合併振興基金積立事業
防災行政無線施設整備事業
消防施設整備事業
げんきほうす整備事業
学校ランチルーム等空調機設置工事
小中学校校内LAN整備工事
高富中学校建築事業
市内小公園整備事業
庁舎進入路整備事業
松尾地内道路改良工事
伊佐美地内道路崩壊防止事業
浦町地内道路改良事業
基盤整備促進事業
県単土地改良事業
ケーブルテレビ整備事業

山 県 市 ふるさと健康まつり

新市誕生1周年記念イベント

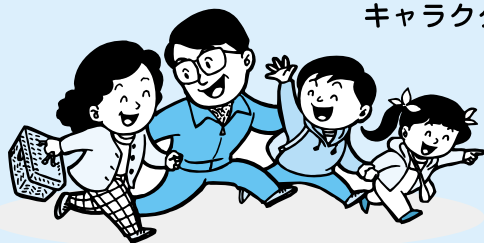
日 時 5月16日(日) 午前9時～(雨天決行)

場 所 美山中央公民館

内 容

- 合併1周年記念式典
- 岐阜ラジオ公開生放送
ゲスト 石原詢子
 海原さおり・しおり
 ふうらいぼう
- 仮面ライダー剣(ブレイド)
 キャラクターショー

- 郷土芸能
- 健康ウォーキング
- 大声コンテスト
- ピエロのとなとくん



■問い合わせ先

山県市まつり実行委員会事務局
 山県市役所産業経済部産業振興課
 ☎ 22・6830

チェスト形

引き出し形

アップライト形

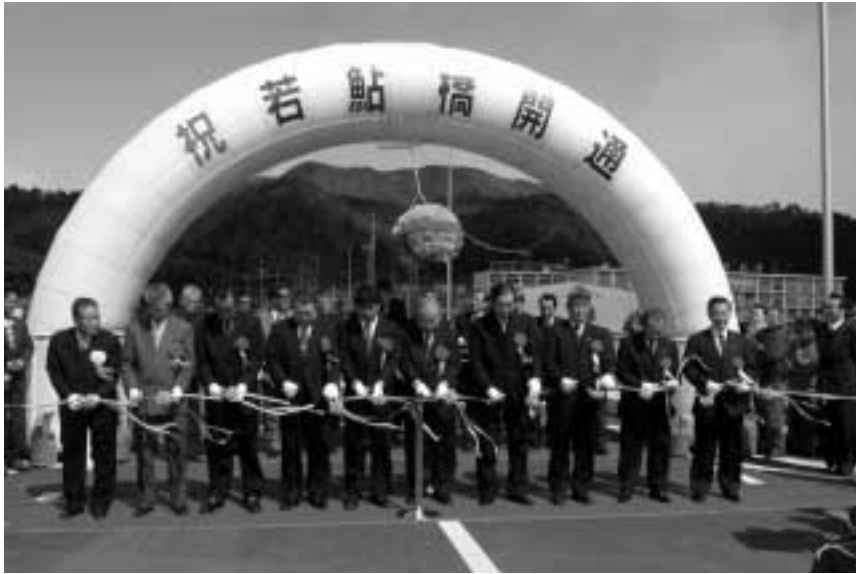
環境衛生課
☎ 22・6828

家庭用冷凍庫が家電リサイクル法の対象品目に追加されましたので、四月一日以降は洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビと同じように粗大ごみとして収集しません。不要となった冷凍庫は、家電小売店などへ引き渡してください。その際、リサイクル料金と収集運搬料金の負担が生じますのでご注意ください。

料金については、家電小売店などへお問い合わせください。

冷 凍 庫 が
家電リサイクル法の対象に

平成十六年四月二日から



若 鮎 橋 開 通

美山地域の岩佐地区と中洞地区を結ぶ橋「若鮎橋」がこのたび完成し、三月七日に開通式と渡り初め式が行われました。

この橋は、山や川など地形的な問題によって交流が遅れている都道府県間や市町村間の交流を促進するため、重点的に予算配分を行う、国の「交流ふれあいプロジェクト」の事業採択を受け、平成十年に着工し、総事業費四億九千三百万円をかけての完成となり、長さ百十六メートル、幅九メートルで車道二車線、歩道付きとなっていました。

開通式の終了後にテニスコートや山県高

校吹奏楽部の演奏、そして西武芸保育園年長園児の鼓笛演奏に合わせて山県高校一、二年生生徒や、地元住民約五百人が渡り初めを行いました。

岐阜市岩野田から通う山県高校二年の佐藤悠太君は、「橋ができたことにより十分ぐらゐ通学時間が短くなると聞いています。通学が少し楽になってうれしい」と話していました。



大桑市場遺跡

発掘現場の説明会を開催

二月二十二日、大桑地区の市場で実施している発掘調査の現地説明会を市教育委員会が行いました。

この説明会には大桑地区の住民約五十人が参加。市教育委員会職員からこれまでに出土した土器や陶器、戦国時代の町並みについての解説を受けました。大桑地区は、戦国時代に



商工会の合併

今年四月一日の合併を目標としている高富町・伊自良村・美山町商工会は、三月八日に市長へ合併認可申請書を手渡しました。

この日、三町村商工会長は市長を訪ねこれまでの経緯などを説明し、申請書を提出。新商工会長には、高富商工会の宇野實雄会長が就任することが決まりました。

斎藤道三と抗争を繰り広げた守護大名土岐氏が「大桑城」を拠点として活動していた場所。教育委員会では当時の城下の遺跡を発掘調査し、所在を明らかにしつつあります。

この発掘調査では、弥生時代後期の土器も出土しこの地にはその時代からムラがあったことがほぼ明らかになりました。参加者は地元の歴史について興味深そうに解説に聞き入っていました。

中学校で卒業式



三月十一日、市内各中学校で卒業式が行われ、三百五十七名の卒業生（高富中二百二十二名、伊自良中四十四名、美山中九十一名）がそれぞれの母校を巣立って行きました。

このうち高富中学校では、在校生や来賓らが見守る中、卒業生一人ひとりに校長先生から卒業証書が手渡され、卒業生は緊張しながらも三年間の思い出をのみしめるよう受け取っていました。式終了後、卒業生たちは雨にもかかわらず見送りにでた大勢の在校生の列の中を通過して、思い出深い学校を後にしました。



子供たちに福祉を どう教えるか

三月二日、子供たちの福祉教育やボランティア体験学習などについて考える、山県市福祉教育研究大会（主催 市社会福祉協議会）が、美山中央公民館で開催されました。大会のシンポジウムでは、パネリストとして市内小中学校から四名

の先生が登場し、自分の学校の福祉教育活動について紹介したほか、コーディネーターを務めた阪野真中部学院大学教授を交えて意見交換を行いました。大会には学校関係者のほか、自治会やボランティア団体の代表者が参加し、パネリストらのやりとりを熱心に耳をかたむけていました。

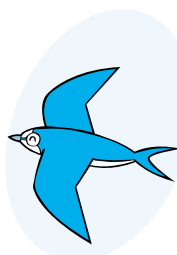
これから大流行

―お年寄りの健康維持のため普及させよう―

山県市老人クラブ連合会が「スカットボール」の講習会を二月十八日から二十六日までの間に合計十四回行いました。

スカットボールはゲートボールのスティックで球を打ち、四メートル先の得点を書かれた穴を狙うゲームです。

参加者は、ルール説明などを受けてから実際に競技に挑戦。球が高得点の穴に入るたびに笑い声や歓声が上がっていました。



『人権』について 考える

二月二十二日、市のPTA関係者約五百十人が出席して、美山中央公民館で人権教育講演会が開催され、中日新聞社の小出宣昭取締役編集局長が、「記者から見た日本」として、長い海外勤務の経験から感じた日本人と外国人の考え方の違いについてお話しされました。また、アトラクションとして講演の前に高富少年少女合唱団と高富コーラルーンが合唱を披露し、出席者から盛んな拍手を浴びました。

元岐阜県共済農業協同組合連合会理事 故・杉山正雄氏に「従六位」



昭和五十二年五月から平成三年三月まで高富町農業協同組合組合長を、また昭和五十九年五月から平成三年五月まで岐阜県共済農業協同組合連合会理事など多くの農業関係団体役員を歴任された、故杉山正雄氏にこのたび「従六位」の叙位の栄があり、岐阜県農林水産局管理室長からご遺族に伝達されました。

ご遺族で長男の道雄さんは、「故人も喜んでいることでしょう。地域の皆さんから支援をうけて仕事を続られたおかげです」と話されています。

けんとなんを使った料理を作りました

山県市食生活改善連絡協議会（平野眞智子会長）は、三月二日、山県市保健福祉ふれあいセンターで飼料にヨモギやビタミンEを多く取り入れて育成した「けんとなん」という豚を食材に使い、畜産物料理講習会を開催しました。

この講習会は岐阜地域畜

産振興会から補助を受けて行ったもので、市内から五十六人が参加。健康な豚という意味で名付けられた「けんとなん」を使って三つ葉の肉巻揚げなど四種類を作りました。

参加者は「普通の豚肉より柔らかい」とか「臭みがない」とけんとなんについての感想を話していました。



竹炭づくりの講習会

このたび、みやまの森に炭焼釜が完成し、二月十二日に竹炭づくりの講習会を開催して、初焼きを行いました。この講習会は美山町森林組合が主催し、県職員二人を講師に招き、地域住民約二十五人が受講しました。



な工程を行いました。釜を開くまで完成度がわからず、参加者も緊張しながら釜開きを行いました。受講生の遠藤敏雄さんが「先生の指導のおかげで上手にできまし、思った以上にたくさんできました。受講生みんなで団結してできたことが何よりうれしい」と語ったように受講生にとって予想以上の出来栄であったようです。

全東海空手道選手権大会で入賞

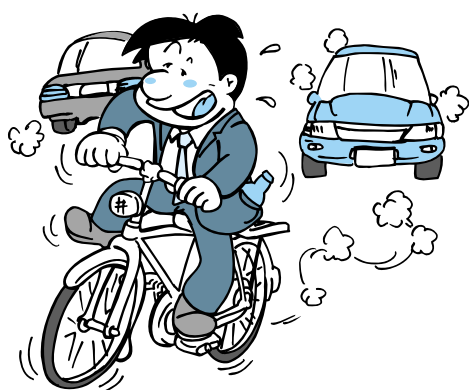
このほど名古屋市東スポーツセンターで行われた全東海空手道選手権大会に出場した心想流空手道連盟山県総本部所属の森理靖さんは、一般60kg級で三位に入賞し、十月に神奈川県川崎市で行われる全日本選手権のシード権を獲得しました。心想流空手道は寸止めでないフルコンタクトの空手。森さんは現在大会に向けて日々練習に励んでいます。



春の全国交通安全運動

4月6日(火)～15日(木)

地域ぐるみで守ろうこどもとお年寄り



■交通安全豆知識

知ってる人は知っている。

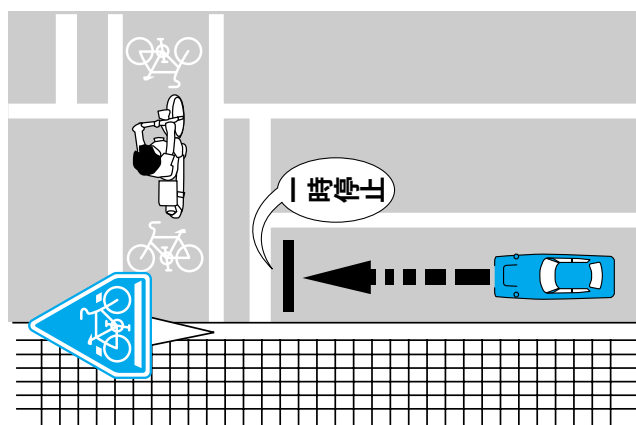
その1

自転車は車の仲間。だから、車の決まりを守らなくちゃいけないんだ。お酒を飲んで自転車を運転したら「飲酒運転」。おまわりさんに捕まっちゃうぞ。

春です。こう暖かいと外に出てパツと飛び回りたい気分になりませんね。
こんな時が要注意。浮かれたはずみで道路に飛び出し交通事故にあってしまった、なんてことのないように気を引き締めて春を満喫しましょう。

その2

横断歩道を渡ろうとしている人や自転車がいるときは、車は停止線で止まらなくちゃいけないんだ。守らないと横断歩行者等の妨害で普通車で反則金九千円、点数は二点減点。



その3

一般道路での最高速度は、自動車は時速六十キロ、原付自転車は時速三十キロ。
守ってる? もちろん速度指定のある道路では、標識の速度を超えないようにしましょう。

訂正とお詫び

広報やまがた三月号で次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

十二ページ「国民年金保険料の納付について」

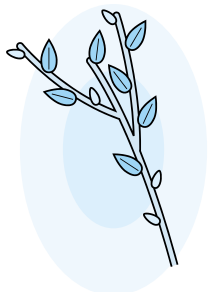
【納付書で保険料を納めている方】の八行目(誤) 三月下旬↓(正) 四月

【保険料納付の免除および学生納付特例が承認されている方】の

〈全額免除が承認されている方〉の五行目(誤) 三月下旬に平成十六年七月分から九月分↓(正) 七月に平成十六年七月分から平成十七年三月分

〈半額免除が承認されている方〉の五行目(誤) 三月下旬↓(正) 四月、同じく七行目(誤) 平成十六年七月分から九月分↓(正) 七月に平成十六年七月分から平成十七年三月分

〈学生納付特例が承認されている方〉の五行目(誤) 三月下旬↓(正) 四月



健康ひろば

■ 問い合わせ先 健康課 ☎ 22・6839

いくつになっても自分の歯でおいしく食べるために



生涯を通して自分の歯でかんで食事ができる事は、心や体にも良い影響を与え、健康で生き甲斐のある人生を過ごすためにたいへん重要なこととなります。

しかし現実には、むし歯や歯周病によって多くの人が歯を失い、八十歳で二十本の歯を残すことが困難な状況にあります。

今回は、歯を失う原因の第一位である「むし歯」の原因とその予防について考えてみたいと思います。

むし歯はどのように作られるの？

歯の表面では、食事のたびに「脱灰」と「再石灰化」が行われています。

「脱灰」と「再石灰化」のバランスが崩れて「脱灰」の方向に傾けばむし歯が進行します。

脱灰

食物によってだ液やプラーク（歯垢）が酸性に傾くと、歯からだ液中にカルシウムなどのミネラルが溶け出します。

この現象を「脱灰」と言います。

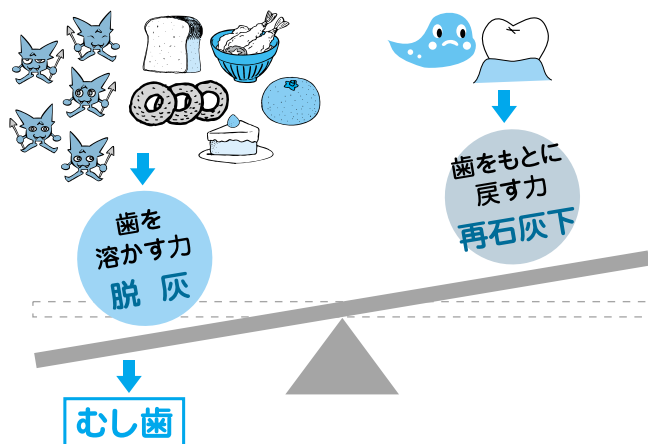
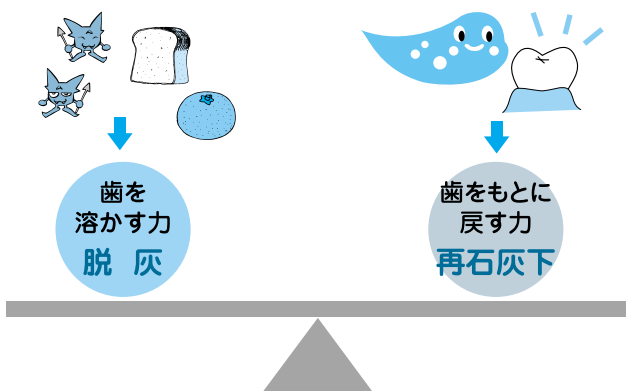
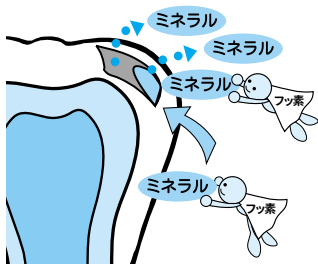
再石灰化

酸性に傾いたお口の中は、その後唾液の働きによって中和され、だ液中に溶け出したミネラルが、再び歯の表面に戻っていきます。

この現象を「再石灰化」と言います。

フッ素

は、この再石灰化を促進し、固い丈夫な歯を作ります。



むし歯予防のポイント

「脱灰」を抑えて、「再石灰化」の力を高める工夫をすればむし歯を予防できます。

●規則正しい食生活によって「脱灰」の回数、時間を少なくすること（だらだら食べない）

●上手な歯みがきによってプラーク（歯垢）をできるだけ減らすこと

●フッ化物を応用すること（フッ素塗布、フッ素洗口の実施、フッ素入り歯みがき剤の利用）

●だ液の働きを活発にすること（よくかんで食べる）

●むし歯菌の量を減らすこと（ミュータンス菌を減らす甘味料「キシリトール」を利用する）

むし歯予防に効果があるフッ素（フッ化物）とは

むし歯予防に効果のあるフッ素（フッ化物）には次のような効果があります。

①エナメル質に働きかけて歯の質を丈夫にします。

②一度脱灰した部分の再石灰化を促進して、ではじめのむし歯を治すことができます。

③口の中の細菌の働きを弱め、酸が作られるのを抑えてくれます。

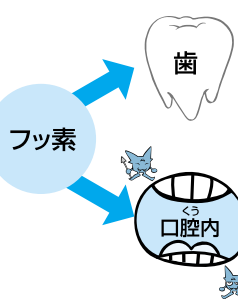
抗蝕作用

歯質強化
耐酸性向上

酸産生の
低下

●フルオロオパタイトの生成
●結晶性の向上
●再石灰化の促進

●細菌・酵素作用の抑制



フッ素（フッ化物）を応用したむし歯予防方法とは

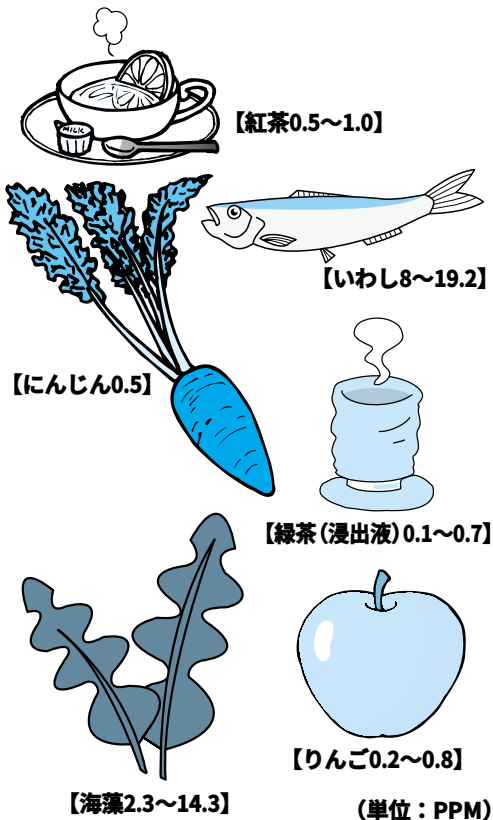
①フッ素歯面塗布

幼児を対象に、歯科医師や歯科衛生士が、歯に直接フッ素を塗る簡単な方法で、効果に優れています。市が実施する「はみがきけんしん」でも行っています。

②フッ素洗口

フッ素を含む水溶液を口に含

フッ素が含まれる動植物



③フッ素入り歯みがき剤

「フッ素配合」と表示のある歯みがき剤を使うことは、だれもが手軽にできるフッ素利用の方法です。

み、ぶくぶくうがいをする方法です。かかりつけの歯科医師の指示を受けて各家庭で行いますが、保育園、学校などで一斉に実施するととても効果的な方法です。

今年度から市内の保育園、幼稚園、小中学校において希望者を対象に実施する予定で、保護者の皆さんには、施設ごとにフッ素洗口の効果や安全性、実施方法についての説明会を開催します。

フッ素（フッ化物）は安全

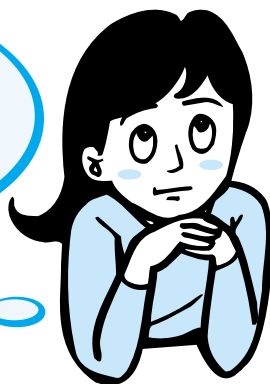
①フッ素は自然界に広く存在するもので、人間の体の中や動物、植物中にも含まれています。

②フッ素の大量摂取による急性中毒や慢性的な過剰摂取による歯のフッ素症や骨フッ素症を引き起こすことが知られていますが、むし歯予防のために、適正に使用されるフッ素によって、健康状態に悪影響を及ぼすことはありません。

厚生労働省では、フッ素のむし歯予防効果と安全性の研究結果に基づいて、平成十五年一月に「フッ化物洗口ガイドライン」を定め、フッ化物洗口の普及を図っています。

「もう歳だから・・・」

とあきらめていませんか？



最近、肩こりや腰痛がひどくて……
 まわりから「太ったんじゃない？」って言われる……
 運動したほうがいいとは分かっているけれど……
 若かったころの体型に戻れたら……

あなたはこんな思いを
 かかえていませんか？

健康運動講座のご案内

「運動したいけど一緒に運動する仲間がないし、なかなか続けられないし」「運動なんてやったことないし」とためらっている方
 健康運動講座 は、体質改善、筋力アップ、健康度・体力の向上などとともに、心のリフレッシュも目指します。

講師は県内各地でひっぱりだこの「スタジオチャーニース」の元氣いっぱい先生たち。
 初級レベルから徐々にステップアップしていきますので、楽しく運動を続けることができます。
 運動している方も、したことのない方も大歓迎です。
 今からでも動いて
 スリムに！ 健康に！！
 みなさんのご参加をお待ちしています。

健康課 ☎ 22・6839

◆会場・日程

基礎コース

山県市総合体育館（高木）
 毎月第二木曜日

第一回 五月十三日

美山構造改善センター（笹賀）
 毎月第四木曜日

第一回 五月二十七日

※月一回または二回の参加が可能です。

レベルアップコース

山県市総合体育館（高木）
 毎月第三木曜日

第一回 五月二十日

※対象者は、平成十四年度または十五年度に運動講座に参加された方

◆時間

午前九時四十五分～

十一時四十五分

◆定員

八十名（先着順）

◆参加費

無料

◆内容

講話と実技（エアロビックスダンスを中心に）

◆持ち物

運動のできる服装・室内運動靴・筆記用具・水またはお茶・タオル等

◆申込方法

四月五日（月）から四月三十日（金）の間（平日 八時三十分～十七時十五分）に、健康課へお電話で申し込みください。

※詳しい日程表は初回の講座のときにお渡しします。

★お願い★

高血圧・高脂血症・糖尿病等で治療中の方は、主治医に必ずご相談ください。



まちづくりに熱意を感じる山形市

～YACCと山形県山形市「山形五堰の流れを考える会」との交流会報告～



YACCスタッフ(左側)と山形五堰の流れを考える会のみなさん

「このほど市内の青少年団体YACCが、山形県山形市のまちづくり団体と交流会を行い、そのものが広報紙に寄せられましたので、「こ」で紹介します。

私たち青少年団体「YACC」は、青少年の健全育成とまちづくりを目的として、旧美山町を中心に活動を展開してきました。しかし、町村合併により、これからは山形市の団体として活動をして行こうと考えています。

今年の二月十四・十五日に実施した国内研修会は、市民の皆さんに広く活動を理解してもらえ、どの様な活動が良いかを検討

するため
に先進地
を視察し
ました。
今回の
訪問先
は、やま
がたの大
先輩「山
形市」の

まちづくり団体「山形五堰（せき）の流れを考える会」です。この団体は山形県山形市の寺町地区に住む皆さんで、出迎えていただいたのは、会長さんのお米屋さんや料亭のご主人、退職された先生、建築士など六名の方でした。

我々YACCのメンバー六人とは、年齢的にも倍以上の開きもあり緊張してしまいましたが、お互いの活動内容を話し合ううちに、皆さんの気さくな人柄、やさしい口調で、緊張も解け意見の交換も積極的に行うことができました。

山形市の地域の景観、環境を守ることを目的として、住民自ら活動を開始するのが団体の発足ですが、「いま地域を守るだけではなく、これからの景観や環境を守っていく子供たちに、どのように伝えていくのか」「自分たちの地域だけではなく、流域全体の環境を改善していくためにはどうすればいいのか」など、活動事例を踏まえて、お話をいただきました。

また、この会では、それぞれの方が、自分の意見を持ち、真剣に取り組んでみえるため討論は絶えません。しかし、目的の一つ「地域を守っていくこと」、このことに違いないことが、団体が長く続いている秘訣（ひけつ）だそうです。

お話を聞かせていただき、皆さんの熱意をひしひしと感じました。今後のYACCの活動にも、考え方などが大変参考になる研修会でした。

山形県山形市 「山形五堰の流れを 考える会」の活動内容

山形五堰の保存とより良い親水空間づくり。堰にゴミを捨てない運動や山形五堰で小学生による水生生物調査や絵画コンテストを行っています。

山形五堰

堰と呼ばれる五つの農業用水路の総称で、現在も市街地に残る農地と下流域の農地を潤す水路として重要な役割を担っています。水路が市街地を網の目のように流れるのは全国的にもめずらしく、「山形五堰」は山形市の特徴になっています。



YACCスタッフ募集

昨年度は「いかに川下り」をはじめ、「ふるさと栗まつり」への協力団体としての参加や国内研修を行いました。

自分たちで考え、自分たちの力で、少しでも魅力のあるまちにしていきたいと思っています。一緒にまちづくり活動をしていただける方をお待ちしています。

連絡先

山形市谷合1358番地1

YACC事務局（美山町森林組合内）

代表 田中政成 ☎55・3128

美山いかに川下り

7月25日(日) 午前10時30分～午後1時

武儀川（谷合～青波砂防ダム上流川原）

募集

文化おもしろ体験隊募集

古田紹欽記念館 ☎36・1023

古田紹欽記念館では、日本文化や地域の文化の良さを知ってもらうため、市内の子供を対象に「文化おもしろ体験隊」の募集をします。

内容は、干し柿作り、自然のものをを使った置物作り、子ども茶会(四回)など、楽しく学べる体験となっています。

▼対象者 市内在住の小学四年から中学三年までの児童生徒

▼募集人数 十人程度(定員になり次第締め切ります)

▼応募締切り 四月三十日(金)

▼費用 千四百円 材料代含む(保険代、バス代等は別途)

▼応募方法 電話または直接、記念館に申し込んでください

第十五回岐阜県二輪車安全運転大会の出場者募集

総合企画課 ☎22・6824

▼日時 五月二十三日(日)
▼場所 三田洞自動車学校

▼競技クラス

一般Aクラス
四百cc超男女を問わない。

一般Bクラス
四百cc以下(原付除く) 男性のみ。

一般Cクラス
四百cc以下(原付除く) 女性のみ。

▼チーム構成
各チーム三名以上五名以下で、競技クラス別を問いません。

▼申込方法
山県市(山県署管内)は二チームまで

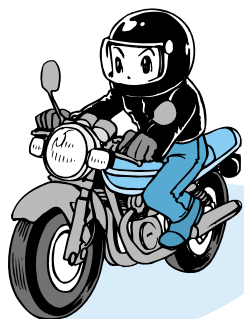
▼競技車両
各選手の持込み車両とする。

▼申込方法
電話か直接来庁して申し込んでください。

▼申込期限
四月二十六日(月)

なお、大会までに練習(日曜日)を二回予定しています。

(練習だけの参加も歓迎)



げんきが一番

いつまでも元気な暮らしを支えるために

いつまでも今の生活を維持するために最も大切なのは「食事」と「運動」です。でも、そのために「今日から、毎日必ず30品目食べよう!」「何かスポーツを始めなければ!」と思うと、健康づくりがかえって負担になってしまうことも…。

そんな人は、まずは1日の過ごし方を見直すことから始めてみましょう。

決まった時間に起きる、身だしなみを整える、食事を作る、買い物をする、掃除をする、人と話す、入浴する、よく眠るといった身の回りのことをおっくうがらずにするだけでも、自然と生活習慣が改善され、心身により効果があります。



お年寄りを介護している方へ 介護者のつどい

4月は『音楽で心の中からリフレッシュ!』

楽器を演奏したり、音符をよむなんてむづかしいことはしません。

いろんな道具で音を出したり、大きな声で歌ったり、こちょい音楽を身体いっぱい浴びて、心の中からリフレッシュしましょう。ふだん音で楽しむことのないかたは、特におすすめです。

日時 4月26日(月) 午後1時30分～3時

場所 保健福祉ふれあいセンター

講師 音楽療法士

申し込みはいりません。直接おいでください。

在宅介護支援センター

山県市在宅介護支援センター ☎22・6838

山県市社協在宅介護支援センター ☎52・2800

椿野苑在宅介護支援センター ☎22・6003

桜美寮在宅介護支援センター ☎36・2013

お茶のボランティア募集

古田紹欽記念館 ☎36・1023

古田紹欽記念館では、お茶のボランティア（グループ含む）を募集します。

内容は記念館が主催する茶会などで、茶席を受け持っていたいだたり、スタッフとしてご協力いただいたりするものです。ボランティアの方には積古などで館を使用される場合の使用料について、減免などの特典を考えています。

多くの皆さんのボランティア登録お待ちしております。

▼対象者 市内在住の茶道経験者（個人・グループ・流派問わず）

▼応募方法 電話または直接、記念館に申し込んでください

▼応募期日 随時

「ミルキークィッズクラブ」で子育てを楽しみませんか？

健康課 ☎22・6839

山県市では、四か月から九か月までのお子さんを持つお母さん同士の交流をはかり、育児について学んでいただく機会として「ミルキークィッズクラブ」を開催します。

▼開催日時 毎月二回 午前十時

三十分～十二時ごろ（申込者へは後日詳細についてご連絡いたします）

▼場所 保健福祉ふれあいセンター

▼内容 身体を使った遊び、離乳食やチャイルドシートの取り付け方などを学びます。

▼申込方法 四月十三日（火）までに、電話でお申し込みください。

青年海外協力隊・シニア海外ボランティア等募集

国際協力機構中部国際センター

☎052・702・1391

国際協力機構（JICA）では、青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティアとして、世界の発展途上国でボランティア活動をしていただける方を募集します。

▼募集期間 四月十日（土）～五月二十日（木）

▼応募資格 日本国籍を持つ方で、「青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア」は満二十歳から満三十九歳まで、「シニア海外ボランティア」は満四十歳から満六十九歳まで

▼問い合わせ先 国際協力機構 JICA プラザ ☎0120・32・5931

国際協力機構 JICA プラザ ☎0120・32・5931

スポーツガイド

総合体育館 ☎22・6622

4月の総合体育館スポーツイベント

- 11日（日） ふれあい ソフトバレーボール交流会
- 25日（日） 岐阜地区家庭婦人バレーボール 春季大会
- 29日（祝） スポーツ少年団合同入団式

【清掃休館日 4月19日（月）】



高富児童館・子どもげんきはうす

4月行事予定

高富児童館 ☎22・4750

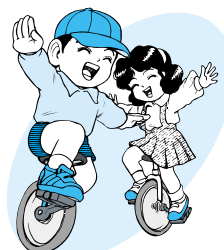
- 5日（水） 10:30～ よもぎ団子作り 定員15人
- 10日（土） 10:30～ 生け花 定員15人
- 17日（土） 10:00～ いちご大福作り 定員15人
- 24日（土） 9:00～ 切り絵 定員10人

◆2日午前9時より申込受付を開始します。
※定員になり次第締め切らせていただきます。

子どもげんきはうす ☎23・2323

- 10日（土） 9:00～ パン教室 定員15人
- 17日（土） 13:30～ ドッジボール 定員30人
- 24日（土） 13:30～ 一輪車に挑戦しよう 定員15人

◆2日午前9時より申込受付を開始します。
※定員になり次第締め切らせていただきます。



お知らせ

固定資産の縦覧・閲覧期間

税務課 22・6822

◎固定資産の縦覧

土地および家屋価格等縦覧帳簿により縦覧。自分の土地や家屋の価格と、自分以外の土地や家屋の価格との比較ができます。

▼縦覧期間 四月一日(木)～三十日(金)〔ただし、平日の執務時間(午前八時三十分～午後五時十五分)に限ります〕

▼縦覧できる方 市内の土地または家屋の固定資産税の納税義務者

▼縦覧場所 山県市役所税務課

縦覧に際してのお願い 申請時に印鑑が必要です。縦覧できる方かどうかを確認するため、お手持ちの納税通知書、課税明細書、または運転免許証など、本人確認ができるものをご用意ください。なお、縦覧できる方の代理人の場合は、委任状が必要です。

◎固定資産課税台帳の閲覧

▼閲覧期間 平成十六年四月一日(木)～平成十七年三月三十一日(木)〔ただし、平日の執務時間(午前

前八時三十分～午後五時十五分)に限ります〕

▼閲覧できる方 固定資産税の納税義務者および、借地借家人などがその賃貸借などを行っている固定資産について、閲覧できます。

▼閲覧手数料 一件三百円(縦覧期間中の納税義務者は無料)

▼閲覧場所 山県市役所税務課・伊自良支所・美山支所・西武芸出張所

高病原性鳥インフルエンザ対策について

岐阜家畜保健衛生所

☎058・272・6110

世界各地で高病原性鳥インフルエンザが発生しています。家庭や学校などで鳥を飼育されている方は感染を防ぐため次の対策が有効です。

●鳥小屋の中に野鳥が入らないように開口部を防鳥ネットなどで覆ってください。

●鳥のえさを入れた入れ物などを野外に放置しないようにしてください。

●野鳥や水鳥が集まって生息している場所には、できるだけ行かないようにしてください。

●鳥と接触した場合は、手洗いうがいなどを必ず行ってください。

●養鶏場への立入は自粛してください。

●健康観察を十分行い、死亡が増えるなど普段と異なる異常があった場合は家畜保健衛生所や獣医師に連絡してください。

●鳥小屋内に専用の履き物を用意し、出入りの際に履き替えることも有効です。

●これまでペットとして家庭で飼育していた鳥が直ちに危険になると

いうことはありません。また、鶏卵、鶏肉を食べることによって感染することは報告されていません。

ダイアル119

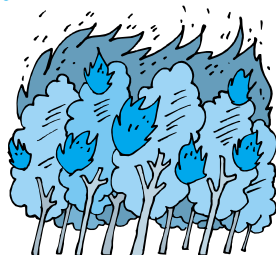
山火事予防運動

4月1日～4月30日

春先は、空気がたいへん乾燥し風の強い日が続くため、乾燥注意報や火災警報がたびたび発令されます。そして、全国的にも林野火災が最も多く発生するのがこの時期です。

林野火災の発生原因は、田畑での野焼きが風にあおられて山林に延焼することや春先に多くなる山菜取りやハイカーなどの入山者によるタバコの投げ捨て、火の不始末が最も多く、ほとんどが人的なものです。

どんな火災でも最初は小さな火種から始まり大火災になることもあります。火を取り扱う時は注意力を一層強め、後始末は念には念を入れて確実にいきましょう。



火事・救急・救助は119番
山県市消防本部 ☎22・0119

お詫びと訂正

広報やまがた三月号で次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

二十二ページ「うちの地域にきてみんせえ」【古くから伝わるお祭り】一行目の「小確命」のふりがな(誤) こうすのみこと→(正) おうすのみこと



ご結婚おめでとう

高 富	藤原 卓 高木 美鈴	西深瀬	富松 英人 田中 涼子
	山田 和幸 伊藤 寛美	大 桑	武藤 昭光 平手 和恵
東深瀬	南川 貴俊 林 さと子	大 門	川島 和也 遠藤友香理
	河合 友和 打田 裕美	葛 原	田垣 巧 遠藤瀬里奈
西深瀬	鷺見 逸喜 武藤 明美	富 永	木村 純弘 恩田 貴子



赤ちゃん誕生

高 富	見崎 愛華 松原 幸希	梅 原	大野 颯太
	杉山 愛梨沙 角川 詞音	洞 田	濱上 巧翔
東深瀬	山下 千世里	小 倉	山田 莉緒
西深瀬	原田 風彩	久江 彩月	
高 木	森 悠貴	谷 合	酒井 日向
高野 結菜		出 戸	恩田 樹
		富 永	福島 史輝
		岩 佐	伊東あずみ



おくやみ

高 富	中橋 昭子 62歳	大 桑	三井 貫一 92歳
	横山 秀子 79歳		松久とし子 87歳
	片桐乾之進 93歳		長屋はな系 93歳
東深瀬	山内 てり 97歳		杉山 昭夫 69歳
高 木	福井 一郎 78歳	平 井	田中國治郎 91歳
梅 原	福田 豊 69歳	松 尾	棚橋 武弘 60歳
	山田 重好 69歳	片 原	佐藤喜代美 56歳
	山田 仁 81歳	神 崎	早矢仕一已 78歳
	矢崎 重敏 87歳	葛 原	大面 保徳 78歳
伊佐美	長屋 正市 86歳	谷 合	江川 久一 84歳
	武藤 芳子 90歳	岩 佐	山本 克己 65歳
		中 洞	田口 一 72歳

この欄は、山県市役所本庁または支所の窓口で届出をされた、本市に住民登録がある方を掲載しています。
※本市に住民登録があり他の市区町村で届出をされ、掲載をご希望の方は市民課（☎22・6827）までご連絡ください。



応援します
愛地球博
EXPO 2005 AICHI JAPAN



人口の動き (平成16年3月1日現在)

	前月比 31,548人 (-16)
男	15,482人 (-13)
女	16,066人 (-3)
世帯数	9,794戸 (0)

4月の ごみ収集日

	カン・白 色トレイ	びん・ペッ トボトル	不燃ごみ 粗大ごみ	燃える ごみ
森・南・旭ヶ丘・蜚ヶ 丘・田倉	9日		21日	月・木曜日
大北・石田町・山本・双 葉台・京ヶ洞・星ヶ丘・ 南屋敷・石畑・美里	12日	15日	22日	
北町・栄町・仲町・本 町1、2、3丁目	19日	27日	19日	
共和町			20日	
佐賀・見晴台・金池	21日			火・金曜日
東深瀬・高木東・阿原	14日	17日	12日 13日	
西深瀬	16日	10日	14日 15日	
高木（高木東・阿原を 除く）	21日			
梅原	26日		26日	
桜尾	2日	17日	7日	
大桑	1日		8日	
長滝・平井・掛・松 尾・上願	7日 (5月5日)	20日	27日 28日	
洞田・小倉・大森・藤 倉・大門	6日 (5月4日)			
北山		3日 (5月1日)	2日	
葛 原	22日		1日	
谷合	24日		2日	
北武芸		13日		月・木曜日
乾	23日		5日	
富波		8日		
岩佐	28日		6日	
中洞	23日	13日		



佐藤 金一 さん

やまがたのひと

「大桑竹細工」を作り続け70年

「いまだに百発百中納得のいく作品ができないんです」
屈託のない笑顔で語る大桑地区の佐藤金一（83）さん

そんな佐藤さんに、経済産業省の外郭団体伝統工芸品産業振興協会から、伝統工芸の継承などに貢献した個人に贈る伝統的工芸品産業功労賞が授与されました。

大桑竹細工は、岐阜県郷土工芸品にも指定され、古くから大桑地区で作られてきました。時代の流れから竹細工職人も数人となっています。

佐藤さんが、竹細工をはじめたきっかけは、父親から「手に職を持て」と言われていたからで、尋常小学校を卒業してすぐに大桑地区の竹細工職人に弟子入り。

最初は、教えてもらったとおりやってもうまくできなかった。見て覚えて自分

自身で研究する、これが上達の方法だったと思うんです。

大桑竹細工をやって、ななべんもやめようと思ったことはあった。それでも、消費者が「使いやすいよとか、こうした方がいい」と言ってくれるとうれしくなつて、今度はこうやって作ってやろうとやる気が湧いてくる。今は量が作れないので、知った人にしか売らない。

今回たいへんありがたい賞をもらったけど、これは私がもらったわけではない。先人たちがこういった伝統を作って、そして引き継いでくれたから受賞できたと思うんです。

「小学生に教えることが、本当に楽しい」という佐藤さん。少しでも関心を持ってくれたらいいなと笑顔で語っていました。

編集後記

▼四月で満一歳になる赤ちゃんの写真を掲載したいと先月号のこの欄で募集しましたが、残念ながら「実家で知ったという岐阜市の方以外に応募がありませんでした。まさにこれこそ『企画倒れ』」▼「今月の広報紙はこんなふうにと毎月おまかなイメージを持って作り始めますが、実際に作業を進めていくと、なかなかそのとおりにはいかないことが多いのです。（ON）」▼「今月から裏面の企画が変更になりました。タイトルは「やまがたのひと」。市内のがんばっている人や話題の人を紹介していくページです。「家の近所にこんなおもしろい人がいる」「あの人は〇〇にがんばってる」という情報をお待ちしています。『企画倒れ』にならないようにしたいと思いますので、皆さんの協力をお願いします。（T）」

広報 やまがた No.12

2004 4月号

発行 山県市
〒501-2192
岐阜県山県市高木1000-1
編集 企画部総合企画課
☎0581・22・6824
☎0581・22・6851
平成16年4月1日発行
URL <http://www.city.yamagata.gifu.jp/>
E-mail info@city.yamagata.gifu.jp